

資料提供	
令和4年3月15日	
担当	境港管理組合総務課 上野
電話	0859-42-3706

### 令和3(2021)年 境港の取扱貨物量について<速報値>

- 全体貨物量は、315万5,972トン（前年比6.2%増）で増加した。外貨貨物は、輸出貨物が17万484トン（同8.3%増）、輸入貨物が165万8,110トン（同14.2%増）で共に増加となった。内貨貨物については、移出貨物が18万3,058トン（同4.3%増）と増加、移入貨物が114万4,320トン（同3.5%減）となった。
- コンテナ取扱貨物量（実入り・内貨コンテナ含む）は2万1,853TEU（前年比0.4%減）であり、韓国航路が1万9,792TEU（前年比0.9%増）、中国航路が1,752TEU（前年比24.5%減）となった。また、神戸港・境港・敦賀港の間での国際フィーダー航路のトライアル運航により、内貨コンテナが移出で247TEU、移入で62TEUの取り扱いがあった。

#### □全体貨物

- 全体貨物量は、3,155,972トンと前年比6.2%の増加。
- 輸出貨物は、紙・パルプ、木製品等が増加したことにより、170,484トンと前年比8.3%の増加となった。  
輸入貨物は、木材チップ等が増加したことにより、1,658,110トンと前年比14.2%の増加となった。
- 移出貨物は、重油等が減少した一方、水、取合せ品等の増加により、183,058トンと増加（前年比4.3%増）となった。  
移入貨物は、セメント、揮発油等が減少したことにより、1,144,320トンと前年比3.5%の減少となった。

#### □コンテナ貨物

- コンテナ取扱貨物量（実入り）は、前年比0.4%減の21,853TEUとなり、微減。航路別では、韓国航路が前年比0.9%増の19,792TEU、中国航路は前年比24.5%減の1,752TEUとなった。
- 輸出は、紙・パルプ、木製品等が増加し、12,170TEUと前年比8.0%の増加となった。  
輸入は、鉄鋼等が減少し、9,374TEUと前年比12.1%の減少となった。
- 貿易相手国（上位の相手国）については、フィリピン、タイが増加し、中国、韓国、が減少している。

#### ～主要貨物の状況（出入区分別）～

<全体貨物>

（単位：トン）

外貨		2021年	2020年	増減率	内貨		2021年	2020年	増減率
輸出	紙・パルプ	114,331	99,802	14.6%	移出	水	106,491	94,344	12.9%
	木製品	28,218	24,143	16.9%		重油	53,837	55,613	-3.2%
	金属くず	5,901	10,574	-44.2%		取合せ品	5,118	3,120	64.0%
輸入	木材チップ	1,372,191	1,164,235	17.9%	移入	セメント	275,777	309,558	-10.9%
	原木	119,678	121,699	-1.7%		その他の石油	286,769	289,615	-1.0%
	鉄鋼	25,334	35,162	-28.0%		揮発油	268,010	274,784	-2.5%

<コンテナ貨物>

（単位：TEU）

		2021年	2020年	増減率			2021年	2020年	増減率
輸出	紙・パルプ	7,279	6,244	16.6%	輸入	木製品	2,408	2,122	13.5%
	木製品	2,768	2,375	16.5%		鉄鋼	1,177	1,572	-25.1%
	水産品	339	798	-57.5%		非金属鉱物	1,436	1,208	18.9%

※ なお、今回発表する数値は速報値であり、今後変更になる可能性があります。

※ TEUとは、20フィート（コンテナの長さ）換算のコンテナ取扱個数の単位です。（1TEU=20フィートコンテナ1本）